



お知らせ

【もくじ】

- ・ 若手研究助成 (2)
- ・ 第 100 回研究会開催報告 (3)
- ・ 令和 3 年度第 3 回常任理事・理事会議事録 (4)
- ・ 令和 3 年度総会議事録 (7)
- ・ 令和 3 年度事業報告 (8)
- ・ 令和 3 年度決算報告 (9)
- ・ 令和 4 年度事業計画 (10)
- ・ 令和 4 年度予算案 (11)
- ・ 新入会員 (12)

令和4年度 若手研究助成

本学会では、体育学・スポーツ科学に関する科学的研究を促進し、東京体育学研究のさらなる促進および若手研究者の育成を主旨として、令和3年度より35歳以下の若手研究者を対象とした研究助成を再開致しました。本年度は数件の申請がなされ、厳正なる審査の結果、以下の方への採択が決定されました。

令和4年度若手研究助成 採択者

氏名	所属	テーマ
加藤 凌	東京学芸大学大学院 連合教育学研究科	中学校保健体育教師が抱く男女教習体育授業の理念に関する研究 —「学習者の在り方」に着目して—
佐藤 隆彦	びわこリハビリテーション専門職大学、 立命館大学立命館グローバルイノベーション研究機構	球技スポーツにおいて相手選手に疾走方向を予測されにくいスプリント開始技術の解明 -機械学習による予測モデルを用いて-
尹 鉉喆	国士舘大学大学院 スポーツ・システム研究科	漕艇選手におけるスライド式ローイングエルゴメーターによる機械的出力および生理的応答特性
高橋 将	大東文化大学	唾液アミラーゼ計測によるストレス反応と Drop Jump 着地動作との関連性～スポーツ外傷歴のある大学生アスリートを対象にして～

報告 第 100 回研究会

「総合知としての体育・スポーツ・健康科学を考える！」

令和 4 年 7 月 16 日に第 100 回研究会をハイブリッド形式で開催した。「総合知としての体育・スポーツ・健康科学を考える！」のテーマのもと、深代千之先生に御講演頂いた。

本研究会は、日本体育学会東京支部時代から通算 100 回目となる記念すべき研究会であった。深代先生より、東京体育学会の変遷や歴史を学び、今後の展望をお聞きし、独立学会としての東京体育学会の目指す方向を考える機会となった。本研究会への参加者は対面・オンライン参加を含めて約 60 名であり、多くの会員や会員外の参加があった。



東京体育学会第 100 回研究会

日時：令和 4 年 7 月 16 日（土）15:00
～16:00

開催形式：ハイブリッド開催

会場：日本大学経済学部キャンパス 7
号館 7042 教室

講師：深代千之（日本女子体育大学 学
長）

講演概要

- ・東京体育学会の変遷、日本体育学会東京支部から学会へ
- ・研究会と学会執行部の歴史
- ・会員数の動向
- ・旗艦学会として総合知を考える
- ・日本体育学会から日本体育・スポーツ・健康学会へ
- ・スポーツ科学がもたらした変化、技芸と科学の共存
- ・今後の展望

東京体育学会
第 100 回 **研究会**

2022
7/16
15:00▶16:00
(Zoom 14:30~)

講師：深代千之
(日本女子体育大学 学長)

参加費：無料(会員外も無料)

**総合知としての
体育・スポーツ・健康科学
を考える！**

Zoomアクセスは
こちらから
ID: 813 0155 5324
PASS: 265941

または
日本大学経済学部キャンパス
7号館 7042 教室
(JR 中央線・総武線：水道橋駅)

主催 東京体育学会 会長:船渡 和男 理事長:田中 重陽

令和3年度 第3回常任理事・理事会議事録

日時：令和4年3月13日（日）11:00～11:55

会場：国土舘大学世田谷キャンパス メイプルセンチュリーホール5階会議室

出席者：阿江美恵子、秋葉茂季、及川佑介、柏木悠、神田俊平、工藤和俊、近藤智靖、
沢井史穂、田中重陽、角田直也、船渡和男、細越淳二（順不同、敬称略）

出席者12名、欠席者16名（委任状提出14名）

I. 報告事項

1. 新入会員、退会、転出者について

平野幹事より、【報・資料1】に基づき入会者が26名、退会・転出者が92名、会員総数が1,329名であることが報告された。

2. 東京体育学研究第13巻について

平野編集担当幹事より、3月末発刊に向けて最終校正中であること、研究論文1編、研究報告1編、第12回学会大会発表抄録17件が掲載されることが報告された。

3. 第13回学会大会について

田中理事長より、【報・資料2】に基づき、大会プログラムについて報告された。

4. 若手研究助成について

田中理事長より、【報・資料3】に基づき、前回理事会で議論になった募集要項の修正箇所（黄色ハイライト）について説明がなされ、現在募集中であることが報告された。間接経費については、各大学（所属機関）の規定に従い、20万円に加算して助成することが確認された。

5. その他

田中理事長より、日本体育・スポーツ・健康学会の令和4年度地域協力学会助成金の申請をすることが報告された。

II. 審議事項

1. 令和3年度中間事業報告について

田中理事長より【審・資料1】に基づき説明がなされた。本年はオリンピックの開催があったため、オリンピック直後の9月に研究会を開催し、これに伴って、会報も例年より遅い時期の発行となったことが報告され、承認された。

2. 令和3年度中間会計報告について

平野幹事より【審-資料2】に基づき説明がなされた。

- ▶ 学会大会費支出は、学会大会が本日開催のため未記載であるが、50万円程度の支出がある。
- ▶ 学会誌刊行費支出は、3月発刊のため75万円は未執行である。
- ▶ 常設委員会費支出は、本日の理事会の支出であるため未記載である。

また、田中理事長より補足説明がなされた。

- ▶ 今後の学会大会費および学会誌刊行費の支出により、単年度予算では40万円ほどの赤字になるが、これは研究助成費支出(20万円×2件の40万円)が予算立てされていなかった分の差額であり、繰越金から支出される。

学会全体の資産・財政状況を把握するためにも収入・支出に繰越金を記載すべきではないか、という意見が出され、令和3年度決算としては繰越金を表記することで承認された。

3. 令和4年度事業計画案について

田中理事長より【審-資料3】に基づき説明がなされ、承認された。

4. 令和4年度予算案について

田中理事長より【審-資料4】に基づき説明がなされた。

- ▶ 令和3年度の繰越予想額を表記する必要があるのではないかと、という意見が出された。
- ▶ 事業計画案には若手研究助成が記載されているが、若手助成が予算立てされていないのはなぜかという質問がなされた。
→ 基金からの支出を予定していたため単年度予算案には組み込んでいなかった。
- ▶ 20周年記念事業積立をしてはどうかという意見が出された。
- ▶ 学会誌のオンライン化も検討していく必要があるのではないかと、という意見が出された。

以上を踏まえ、令和3年度繰越金(予定)を示し、記念事業積立金、研究推進事業費(若手研究助成や記念事業)を予算案に記載することで承認された。

5. 令和5・6年度(2023.4.1~2025.3.31)役員選挙について

田中理事長より【審-資料5】に基づき説明がなされ、選挙管理委員6名(1名は事務局幹事)が選出された。

- ▶ オンライン化に際しては、規定の改定が必要ないか確認する必要があるとの意見が出された。
- ▶ 選挙管理費支出として10万円が予算計上されているが、オンライン化を検討する場合、費用がもっとかかってしまう可能性があるのではないかと、という意見が出された。
→ 選挙の案内をはがきでせずメールですれば安く済む可能性がある。しかし、

会費を納めている以上、メールが届かないから仕方ないということで切り捨ててよいのかという問題もあるという意見が出された。

- ▶ 他学会でのオンライン化の際、初回ははがきで連絡し、その後メール案内に移行していったという情報提供がなされた。

以上を踏まえ、投票方法等については選挙管理委員で検討し、費用が掛かる場合は繰越金から支出することと、選挙管理委員 6 名の選出が承認された。

※資料訂正：選挙要領「2.被選挙権者資格」 (誤)「222 年」→ (正)「2022 年」

資料最終行の読点のフォントの色 (誤)「、」→ (正)「、」

6. 令和 4 年度総会次第について

田中理事長より【審・資料 6】に基づき説明がなされ、承認された。

7. その他

その他審議事項なし。

(文責：東京体育学会事務局 赤澤祐美、平野智也)

令和3年度総会議事録

令和4年3月13日(日) 17時00分～17時30分

場所：国土舘大学世田谷キャンパスメイプルセンチュリーホール 大教室

1. 会長挨拶

船渡会長よりご挨拶があった。

2. 議長選出

東京体育学会規則第5章第26条に基づき、議長は総会出席者の中から和田匡史会員が選出された。

3. 議題

報告事項

(i) 令和3年度事業中間報告について

【報-資料1】に基づき、令和3年度事業中間報告について田中理事長より報告があった。

(ii) 令和3年度会計中間決算について

【報-資料2】に基づき、令和3年度会計中間決算について平野幹事より報告があった。

(iii) 若手研究助成について

【報-資料3】に基づき、若手研究助成の採択者について沢井研究担当理事より報告があった。

審議事項

(i) 令和4年度事業計画案について

【審-資料1】に基づき、令和4年度事業計画案について田中理事長より説明があり、審議の結果、承認された。

(ii) 令和4年度予算案について

【審-資料2】に基づき、令和4年度予算案について田中理事長より説明があり、審議の結果、承認された。

(iii) 選挙管理委員会の設置について

【審-資料2】に基づき、2023・2024年度の理事選挙における選挙管理委員会の設置について田中理事長より説明があり、審議の結果、承認された。

4. 理事長挨拶

田中理事長よりご挨拶があった。

(文責：東京体育学会事務局 平野智也、赤澤祐美)

令和3年度事業中間報告について

1. 東京体育学会第13回大会の開催

日時：令和4年3月13日(日)13:00～17:30

場所：国士舘大学世田谷キャンパス MCH(メイプルセンチュリーホール)

2. 研究会の開催(年2回)

令和3年度第1回研究会(第98回) 2021年9月28日(火)16:30～

令和3年度第2回研究会(第99回) 2021年12月3日(金)16:30～

3. 研究誌「東京体育学研究第13巻」の刊行

4. 会報「とうきょう」の発行

「とうきょう」(2021.No.1) 令和3年11月発行 [Web上に掲載]

「とうきょう」(2021.No.2) 令和4年2月発行 [Web上に掲載]

「とうきょう」(2021.No.3) 令和4年3月発行 [Web上に掲載]

5. 若手研究助成事業 令和3年度2件

6. 諸会議の開催

総会(1回) 令和4年3月13日

理事会(3回) 令和3年8月6日、令和4年1月14日、令和4年3月13日

令和3年度会計決算報告

令和3年4月1日～令和4年3月31日

I 事業活動収入

(単位:円)

大科目	中科目	小科目	予算額	収入額	差額	内訳/注記
会費収入			2,250,000	1,812,000	▲ 438,000	1,208名×1,500円
入会金収入			10,000	6,000	▲ 4,000	12名×@500円
事業収入			0	16,000	16,000	学会誌@4,000円、学会参加費12名×1,000円
寄付金・補助金収入			396,000	330,000	▲ 66,000	地域協力学会助成金
収入合計			2,656,000	2,164,000	▲ 492,000	

II 事業活動支出

大科目	中科目	小科目	予算額	支出額	差額	内訳/注記
事業費支出	学会大会費支出	臨時雇賃金支出	100,000	64,000	36,000	学会大会アルバイト8名
		会議費支出	200,000	311,990	△ 111,990	施設使用料、パネル代、Zoom料金
		旅費交通費支出	20,000	8,000	12,000	シンポジスト交通費
		通信運搬費支出	20,000	0	20,000	
		消耗品費支出	10,000	2,381	7,619	
		諸謝金支出	90,000	50,000	40,000	シンポジスト謝金
		学会賞金支出	60,000	30,000	30,000	奨励賞3名
	(小計)		500,000	466,371	33,629	
	研究会費支出	臨時雇賃金支出	20,000	0	20,000	
		会議費支出	10,000	59,400	△ 49,400	Zoom契約料(研究会×2回分)
		旅費交通費支出	20,000	0	20,000	
		通信運搬費支出	20,000	0	20,000	
		消耗品費支出	10,000	0	10,000	
		諸謝金支出	80,000	0	80,000	
	(小計)		160,000	59,400	100,600	
学会誌刊行費支出	通信運搬費支出	150,000	83,853	66,147	郵送代	
	消耗品費支出	150,000	101,339	48,661	封筒、ラベル、他	
	印刷製本費支出	450,000	380,732	69,268	学会誌印刷代	
(小計)		750,000	565,924	184,076		
記念事業積立金		0	0	0		
学術連合会費		30,000	30,000	0		
研究助成費支出	研究助成費支出	0	440,880	△ 440,880	若手研究助成2名	
(小計)		30,000	470,880	△ 440,880		
管理費支出	常設委員会費支出	会議費支出	80,000	43,071	36,929	
		旅費交通費支出	50,000	14,000	36,000	理事会交通費
		通信運搬費支出	10,000	0	10,000	
	(小計)		140,000	57,071	82,929	
	その他管理費支出	事務アルバイト料支出	360,000	360,000	0	
		幹事手当支出	120,000	120,000	0	
		旅費交通費支出	20,000	4,000	16,000	会計監査交通費
		通信運搬費支出	10,000	164,039	△ 154,039	記念品郵送料
		消耗品費支出	50,000	57,928	△ 7,928	書類保管用クリアブック、両面テープ、他
		会費等入会手数料支出	10,000	0	10,000	
選挙管理費支出		0	0	0		
委託費支出		60,000	67,738	△ 7,738	ホームページ使用料	
予備費	296,000	20,956	275,044	編集用ソフトウェア(Adobe)		
(小計)		926,000	794,661	131,339		
支出合計		2,506,000	2,414,307	91,693		

△予算額に対する支出増 ▲予算額に対する収入減

収入合計	2,164,000
支出合計	2,414,307
収入-支出	-250,307
令和2年度繰越金	5,347,478
令和3年度繰越金	5,097,171

次年度繰越金保管方法

郵便口座	5,025,116
手元現金	72,055

令和4年7月13日
東京体育学会

会長 船渡和男 理事長 田中重隆

監査の結果、令和3年度諸事業に関して、会計報告は適正であると認めます。

令和4年7月13日
東京体育学会

監事 太田あや子 監事 水村真由美

令和4年度事業計画案について

1. 東京体育学会第14回大会の開催

日時：令和5年3月上旬

開催場所、形式：未定

2. 研究会の開催(年2回)

令和4年度第1回研究会(第100回) 2022年6月中旬：開催場所、形式は未定

令和4年度第2回研究会(第101回) 2022年11月中旬：開催場所、形式は未定

3. 研究誌「東京体育学研究第14巻」の刊行

4. 会報「とうきょう」の発行

「とうきょう」(2022.No.1) 令和4年6月発行 [Web上に掲載]

「とうきょう」(2022.No.2) 令和4年11月発行 [Web上に掲載]

「とうきょう」(2022.No.3) 令和5年3月発行 [Web上に掲載]

5. 若手研究助成事業

6. 諸会議の開催

総会(1回) 令和5年3月上旬

理事会(3回) 令和4年6月中旬、令和4年11月中旬、令和5年3月上旬

令和4年度予算案

I 事業活動収入

(単位:円)

大科目	中科目	小科目	予算額	前年度予算	差額
会費収入			1,950,000	2,100,000	▲ 150,000
入会金収入			10,000	10,000	0
事業収入			0	0	0
寄付金・補助金収入			330,000	396,000	▲ 66,000
収入合計			2,290,000	2,506,000	▲ 216,000

内訳/注記
1,300名×@1,500
20名×@500

II 事業活動支出

大科目	中科目	小科目	予算額	前年度予算	差額
事業費支出	学会大会費支出	臨時雇賃金支出	100,000	100,000	0
		会議費支出	200,000	200,000	0
		旅費交通費支出	20,000	20,000	0
		通信運搬費支出	20,000	20,000	0
		消耗品費支出	10,000	10,000	0
		諸謝金支出	90,000	90,000	0
		学会賞金支出	60,000	60,000	0
		(小計)		500,000	500,000
	研究会費支出	臨時雇賃金支出	20,000	20,000	0
		会議費支出	10,000	10,000	0
		旅費交通費支出	20,000	20,000	0
		通信運搬費支出	20,000	20,000	0
		消耗品費支出	10,000	10,000	0
		諸謝金支出	80,000	80,000	0
	(小計)		160,000	160,000	0
学会誌刊行費支出	通信運搬費支出	150,000	150,000	0	
	消耗品費支出	150,000	150,000	0	
	印刷製本費支出	450,000	450,000	0	
(小計)		750,000	750,000	0	
学術連合会費支出	学術連合会費支出	30,000	30,000	0	
(小計)		30,000	30,000	0	
管理費支出	常設委員会費支出	会議費支出	80,000	80,000	0
		旅費交通費支出	50,000	50,000	0
		通信運搬費支出	10,000	10,000	0
	(小計)		140,000	140,000	0
	その他管理費支出	事務アルバイト代支出	360,000	360,000	0
		幹事手当支出	120,000	120,000	0
		旅費交通費支出	20,000	20,000	0
		通信運搬費支出	10,000	10,000	0
		消耗品費支出	30,000	50,000	▲ 20,000
		選挙管理費支出	100,000	0	△100,000
委託費支出		60,000	60,000	0	
予備費	10,000	296,000	▲ 286,000		
(小計)		710,000	916,000	▲ 206,000	
支出合計		2,290,000	2,496,000	▲ 206,000	

研究会年2回

選挙実施

△前年度に対する予算増、▲前年度に対する予算減

収入合計	2,290,000
支出合計	2,290,000
収入合計－支出合計	0

令和2年度繰越金	5,347,478
基金への支出	4,000,000
令和3年度繰越金(予定)	1,347,478

新入会員

(令和4年3月2日～令和4年11月1日現在)

(計24名)

会報「とうきょう」2022年度 第1号

発行日：2022年11月4日 編集：広報委員会

発行人：東京体育学会 会長 船渡和男

〒206-8515 東京都多摩市永山7-3-1

国士舘大学大学院スポーツ・システム研究科 助手室 東京体育学会事務局

e-mail:tokyotai@kokushikan.ac.jp